

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホームつつじ 令和6年度

No.	タイトル	評価項目	自己評価		記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営								
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		開所以来、毎日、管理者とスタッフは、朝礼時に理念を唱和して共有し実践につなげている。			継続し、サービスの質の向上、実践につなげる。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		散歩中に声かけられることがあり言葉を交わすこともあり、あいさつを交わす程度で、日常的な交流はない。	地域の高齢者は日中、留守が多く、近隣の関係性も稀薄になっており、日常的に交流は難しい状況にある。普段から、機会をつくり、関係づくりに努めたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣に、日中は人がいない状況、イベントや避難訓練の機会にお手伝いいただくなど地域との関係づくりに努める。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		会議は定期的に行われ、ホームの状況、スタッフの出入りについて報告をしている。花見や紅葉狩りの良い場所などの情報提供を頂くこともある。事故の原因や対策についても意見を頂き再発防止に努めている。	定期的に運営推進会議を開催し、サービス提供の取り組み状況を報告、その都度評価やアドバイスを受けている。特に問題はなし。		会議メンバーが少数の為、なかなか難しい。できるだけ、参加人数を多くして話し合い、サービス向上につなげる。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		窓口や電話により連絡相談している。運営推進会議の方にも、機会があればお願いしたい。評価結果については、毎年報告しお世話になっている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		事業所として身体拘束にあたる行為は勉強し理解している。止むを得ないケースのみ家族に説明し、書面で同意を得て時期を決めた上で2階入り口の施錠を行っている。他に方法がないか会議で話し合っている。	定期的に会議を開催、現在、徘徊する入所者が勝手に階段を下りて外に出ようとするため、家族に説明し同意を得て期間を決めて他の方法も検討しているとのこと。外す方向で検討しているため問題なし。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		具体的に行方や精神的な虐待について、勉強会等で共有している。職場環境の整備、働きやすい環境、人間関係づくりに努めている。	定期的に会議開催時、施設の入所者やスタッフの様子を見聞きする中で、異常な雰囲気や感じは受けない。入所者がいきいき生活している様子で問題ないと判断する。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を中心に、現状を把握し、入所者が安心して生活できるように質の高いサービスを提供する。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		成年後見制度については学習し、活用して頂いている。自宅でYouTube、ネット上の研修に参加している。			勉強会を開催、職員には勉強会の機会は設けているが、制度の活用まで至らない。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		利用の契約時はご家族と本人に重要時項の説明や契約内容、権利や義務について説明し署名同意を得ている。不明な点は電話や直接説明の機会を設けている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		放しやすい雰囲気や環境づくり、また、ご意見箱を設置して投書してもらおうなどサービス向上・改善に努めている。	姉を預けているが、とても良く面倒を見てもらっている。感謝しかない。他利用者の表情も良く穏やかなので十分にできていると判断する。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		普段から離し易い関係づくりと会議の中で、意見や提案を出し合い、管理者は代表者につなげ運営に反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		就業規定により労働条件・給料体制について適切に判断し、意欲的かつ向上心を持って働けるように職場環境や条件の整備している。	資格取得者や長年のスタッフに対し、ベースアップや格上げ等はあるのか・研修の参加や働き方改革など、ひとり一人が向上心を持って働く環境作りは大切である。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		各自オンライン、zoom等による研修を受講、内部研修においても学ぶ機会を設けトレーニングしている。	オンラインの研修を数件しか受講できていない為、積極的に勉強する機会を得る事。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内外の研修を受講して、スキルアップを目差しサービス向上に努める。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		研修会などに参加時、交流を通して、ネットワークづくりや情報交換しサービスの質の向上に努力している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		入所者を介護されるばかりでなく手伝いをしてもらい、感謝やねぎらいの言葉をかけることで本人のやる気や生きがいにつなげ関係構築に努めている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		日常生活の中で会話などから情報収集し、行きつけや馴染みの店に行き関係が途絶えない様に努めている。			ご本人が普通に生活できるようにこれまでの生活状況と変わらない生活の為に、個々の状態によりインフォーマルな資源を活用し途切れない様に支援する。
----	------------------	---	--	--	--	--	--	--

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		入所時の実態調査や居宅の情報収集と入所後に本人から得られた情報を共有し、本人の意向・価値観等生活習慣を把握し尊重し対応するように努力している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		カンファレンスやモニタリングを定期的に行い、その人の思いに寄り添ってケアプランを作成、家族の協力を得ながら、チームで支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		日々のケース記録や日誌、医療の記録を確認し情報共有して、定期的にモニタリングを行い計画作成している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		受診の支援や緊急時の対応等本来、家族の仕事でも状況により取り組むこともある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		本人が長く生活してきた地域の組織や団体近隣との協力やお手伝いを頂き安全で心豊かな生活ができる様に支援している。	市街地の外れにありながら認知症カフェの参加や商店街に買い物に行き、交流を図るなど努力している姿勢がある為、今後も継続することを期待する。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		滝根診療所が協力医院だが、入所者個々のかかりつけと関係を築き対応している。適切に医療が受けられるように情報共有し支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		入院時は介護サマリー等で情報提供し退院時よりハビリサマリー等、適切な医療が受けられるように関係を構築し周知している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

		合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。			入院中も電話で、状態確認をする。普段から空き状況をお知らせするなど病院との関係づくりに努めている。		
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		入居時に家族や本人の気持ちを確認している。機会を見ながら、終末の対応について、確認し尊重するなど、折に触れ説明しチームとして取り組んでいる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		救急救命措置を学び、対応策について勉強会やマニュアルを見直しスタッフ同士実践力をつけている。		
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		災害時の避難訓練は定期的に行っている。運営推進会議の委員の皆さんや地域の方たちが協力してくれるが人手が足りず今後の課題となっている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		長年、地域や社会、家族のため貢献してきた人生の大先輩でもある為、その生き方に敬意と感謝の気持ちを持って、真心を込めて対応している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		大まかな業務は決まっているが一人ひとりの意向や希望を尊重し、可能な限り、故人の予定に合わせて、その人らしく望む暮らしの支援を行っている。		
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		日々の食事の支度をする中で、野菜の下ごしらえやテーブル拭き、味噌汁や煮物の味付けや味見などのお手伝いをしている。	季節の野菜や果物の皮むきや切り込みの手伝いや味付け、味見をしながら、楽しく食事ができている。食後のテーブル拭きも利用者が行っており、良くできている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		栄養士が作成したメニューをもとに調理している。季節の野菜や果物、を添えながら水分も小まめ	季節の野菜や旬の食材を豊富に使って、提供している。入所者の希望でだんご汁や混ぜご飯など作り、水分もひとり一人に好きな飲み物を聞きながら	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

					に摂取いただき、1日に必要な量は確保されている。	提供するなどしており十分に出来ていると判定する。	
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		感染予防の観点から、毎食後、個々の状態により口腔ケアを行っている。自分でできる方には、付き添い歯磨きや入れ歯の洗浄をしていただき夜間は預かる。入れ歯もなく寝たきりの方には、口腔用ウェットティッシュを使用。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		個々の排泄パターンに合わせて、可能な限り自室のトイレで排泄を促している。オムツ対応の方も排尿サイクルや量によりパット類を使い分けしている。職員は排泄パターンやサイクルを把握して排便コントロール等薬の調整は、医療と連携し適切に行っている。	トイレで排泄できるように、時間誘導しパットの使い分けなど、情報共有しながら手間をかけ、排泄面の自立のために取り組んでいる。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		週に2回の入浴を実施している。その他、希望時や受診前、便失禁時など状況に合わせて、本人に同意を得ながら適切に行っている。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息し、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		個々の生活の中で日中の活動量を多くして夜間はぐっすり入眠できるように支援している。TVを見ていたい方には眠くなるまで起きている事もある。眠れない方には医療と連携し眠剤を処方頂くこともある。眠くなるまで、一緒に過ごし、見守ることも多々ある。	雰囲気的に優しく、温かなイメージがあり、入所者さんひとり一人の表情が良いのでできていると判断する。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		個々の状態に合った薬を処方され服薬している。スタッフはマニュアル通りに服薬介助(お口に入れてあげる)し何かあれば、ラインや申し送りノートに記載して適切に支援している。	医療と連携ししっかりできていると思われるが、服薬ミスや飲ませ忘れ等のヒヤリハット報告があると、いささかの不安が拭えない。十分に注意して対応して欲しい。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごすように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		個々の状態や希望、興味のある遊びやレクを進めている。感染対策をしながら、ドライブや買い物、散歩等を行っている。	個々の興味関心のあることを認識し、レクリエーションや買い物などの機会を設け対応している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		以前ほどではないが花見や紅葉狩り、外食等一人一人の希望に応じて外出や、食材の買い出しなどしている。また、寄り合いタクシーを利用し、買い物している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持させ、使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		受診の帰りや外出時、少額のお金を持たせて買い物をしている。現在、買い物ができる方は少ないが、帰って来たときの嬉しそうな表情や満足感などが見られる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしや、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		手紙やはがきは代筆し家族から来た電話には子機を使い取りついでいる。	適切に対応できている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		所内は個室で共有スペースもバリアフリーであり、自由に休んだりホールに來たりしている。ホールにはテレビもあり、入所者数名が視聴し楽しんでいる。エアコンやストーブ等の暖房器具もあり快適に過ごせるようになっている。季節の花を飾り、鉢植えの木や花に水をあげてくれる方もおり、心地よい空間となっている。	時々、訪問して所内の環境を見る中で、整理整頓され手織り明るく家庭的な雰囲気を感じる。入所者さんの表情や明るいスタッフの関わりが見られる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)									
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		日々、本人の希望を確認し尊重している。フロアでは、レクリエーションなどスタッフが関わり一緒に楽しんでいる。	本人の意向や想いを尊重し性格や趣味好みを生かしながら好きなように生活している様子で穏やかな雰囲気であり、ほぼできていると判断する。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		入居時に聞き取りを行い、全員で共有している。特技や趣味、好き嫌いなど、本人の習慣も尊重し対応している。	入所者の生活歴等の情報を共有し、馴染みの関係や本人の思いに寄り添い対応できている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		多面的側面から個人をよく観察して現状に合ったケアを実践している。健康、医療については看護師に報告相談し医療に繋いでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		生活のペースはあくまで本人次第であり、その方の意向や習慣に合わせて生活して頂いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		自宅からお気に入りの寝具や家具、調度品の持ち込みがある。家族写真などを飾るなど、いつでも自室でくつろげるようになっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		日中のイベントや地域の行事に参加している	希望者や訴えのある方について対応できている。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		できる範囲で掃き掃除や洗い物をして頂く。本人ができそうなオセロやパズルなども、一緒に行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		スタッフが関わっている時はみんなが生き生きとしてお話ししたりする。認知の差がありみんなをひとくくりにはできない。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わるなど、わずかではあるが、交流することができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		以前文化祭に一緒に行った時は入居者それぞれが地域の人たちと交流されていた。その人なりの能力で話をされていた現在はコロナのため行事はすべてない。	施設は、道路沿いに位置しており、近隣の人たち	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	インフォーマルな社会資源の発掘と関係づくり、実践を図り入所者がいきいきと生活できるようにしてゆく。

49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナが 5 類になってから、次第に以前の状態に戻りつつある。市から派遣される介護相談員の方と毎回親しく話される方もいる。</p>	<p>少人数で、親しみやすく、明るく家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりその人のペースで穏やかに生活することが出来ている。</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	
----	----	---	--	--	--	--	--